

令和 6 年 第 1 6 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 6 年 8 月 2 7 日（火）午後 2 時

場 所：グリーンパレス 集会室 4 0 1

教育長	蓮 沼 千 秋
教育長職務代理者	平 井 俊 一
委員	天 野 安喜子
委員	森 本 勝 也
委員	井 戸 道 代

事務局	教育推進課長	飯 田 常 雄
	学務課長	田 森 健 志
	教育指導課長	佐 藤 嘉 弘
	教育研究所長	百 々 和 世
	統括指導主事	関 直 也

書 記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中 尾 隆
	同 主査	樽 川 翔 平

蓮 沼 教 育 長	開会時刻 午後２時００分 ただいまから、令和６年第１６回教育委員会定例会を開催いたします。 本日は傍聴の申出が多数ありました。傍聴人規則に基づき、抽選により２０名を選出いたしました。事務局は傍聴人を入室させてください。 〔傍聴人入室〕
教 育 長	それでは、日程第１、署名委員を決定します。天野委員と井戸委員にお願いします。 続いて、日程第２、議案の審議に参ります。 第２９号議案、教育に関する事務の議案についての区長からの意見聴取についてですが、本議案は、教育に関する予算・条例案について、令和６年第３回江戸川区議会定例会で審議するにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定に基づき、区長から教育委員会に対して意見聴取されたものです。本件は、議会に上程される前の議案に関することであり、政策形成過程にある案件であることから、江戸川区教育委員会会議規則第１３条に定める秘密会として審議したいと思います。この発議に賛成の方は挙手をお願いします。 〔賛成者挙手〕
教 育 長	賛成多数と認めます。本案件は秘密会となります。 審議は、本日の公開案件の後、行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。 なお、第２９号議案については、議案が議会に上程された後に、議事録の公開を可能とします。 次に、第３０号議案、いじめの重大事態に係る調査についてですが、個人が特定されることなどの影響が懸念されることから、江戸川区教育委員会会議規則第１３条に定める秘密会として審議したいと思います。この発議に賛成の方は挙手をお願いします。 〔賛成者挙手〕
教 育 長	賛成多数と認めます。本案件は秘密会となります。

	審議は、本日の公開案件の後、行いたいと思いますので、よろしくお願いします。 次に、第31号議案、令和7年度以降使用中学校教科用図書の採択についてを議題とします。 教育委員の皆さんには、教科用図書選定資料検討委員会が作成した選定資料、各中学校からの調査研究報告書、区民等から寄せられた意見等を参考にいただきながら、全ての教科用図書について、これまで時間をかけてじっくりご検討いただいてまいりました。本日は、教育委員の皆さんが発行者ごとに比較検討された結果を踏まえ、ご審議をお願いします。 最初に、国語です。 国語の教科用図書は、東京書籍、三省堂、教育出版、光村図書の4社です。 学習指導要領では、言語活動を通して、国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成することが目標となっています。 それでは、審議をお願いします。
天 野 委 員	国語の学習は、様々な文章に触れ、考え、自分の意見を表現することが重要と考えます。その基盤として、学習への意欲やわくわく感、学びへの期待感がとても大切だと日頃から思っています。 その視点で見ると、東京書籍の単元の冒頭にある扉ページには、いろいろな作者の詩が取り上げられていますし、光村図書は、言葉に関する知識を載せていて、子どもたちの学びを導くものになっていると感じました。
平 井 委 員	学習意欲という視点で、各会社の二次元コードの内容に注目してみました。三省堂と光村図書は、二次元コードの数や内容が充実していると思います。
井 戸 委 員	学習意欲を高める教材という点では、東京書籍の第1学年で取り上げている江戸川区の「ともに生きるまちを目指す条例」は、江戸川区の子どもたちに身近であると思います。この単元は、これまでに子どもたちが身につけた話すこと、聞くこと、書くこと、読むことの力を使って、調べ、考え、表現する学習です。国語で学習した資質・能力を生活の中で活用する生きた学びにつながると思います。
平 井 委 員	江戸川区では、読書科に取り組んでいますが、ビブリオバトルの教材は、子どもたちの思考力や表現力を育てるととてもよいものだと思います。私もP

	TAの研修会で実際に体験しましたが、お気に入りの本を紹介するという一連の活動は、まさに学習指導要領という主体的・対話的で深い学びにつながるものと考えます。 三省堂と東京書籍は、第2学年でビブリオバトルの活動が設定されています。光村図書、教育出版では、第3学年で本を紹介するような学習があり、生徒が自ら進んで本を選び、読書に親しむことができるような工夫があると思います。
森 本 委 員	教材や活動の工夫で、子どもたちが意欲的に学んでくれるといいと思います。教科書自体のデザインも、三省堂は明るい色調で、学びに期待を持たせる工夫が感じられます。また、教育出版は落ち着いた色合いのつくりで、確実に学びを進めようというメッセージが感じられます。
教 育 長	様々なご意見が出ております。本区で独自教科の読書科の取組、今年度からは、新聞購読、新聞記事を活用したワークシート教材を取り入れています。読解力の向上という観点で、ご意見はございますでしょうか。
井 戸 委 員	読解力という点で見ると、どの教科書も文章の読み方を学ぶ、読むときのポイントを理解するといった記述がありました。 そうした点では、光村図書の学びのカギ、三省堂の読み方を学ぼう、東京書籍の言葉の力、教育出版の学びナビで、子どもたちが確実に読解力を身につけていくと感じました。
平 井 委 員	読解力を育てるには、語彙を増やすことや言葉を大切にする気持ちを育てることも大事だと思います。各社とも子どもたちの語彙を増やす工夫をしています。 光村図書は、各学年に語彙ブックをつけていました。第3学年の語彙ブックには、本区出身の池江璃花子さんが大切にしている言葉が載っていました。また、東京書籍や三省堂は、単元ごとに語彙を増やすための学習を取り入れている、とてもよいなと思いました。
天 野 委 員	どの教科書も学習がどのように進んでいくのかを示し、見通しを持って子どもたちに学んでほしいという工夫が見られます。 教育出版のみちしるべや東京書籍のてびきも学習の過程が分かりやすいと思います。光村図書は、さらに説明が丁寧で学びへの扉というページは、

森 本 委 員	子どもたちが学習の見通しを持つことができるものでした。また、学校を休んでしまったときも、そのページを見れば授業の進み具合が分かると思いますし、経験の浅い先生方の指導のご参考にもなるのではと思っております。 読解力を育てるためには、先生たちには小・中学校の9年間を見通して、子どもたちを育むという視点を持ってほしいと思います。また、子どもたちも小学校6年間の学びを生かして、中学校の国語の学習に取り組んでほしいと思います。 その点では、光村図書の第1学年の冒頭に、言葉に出会うためにというページがあり、学びは小学校からつながっているというメッセージが伝わってきます。
教 育 長	皆さんのご意見を伺いますと、やはり江戸川区の子どもたちが確実に読解力を身につけるためにふさわしい教材が掲載されていること、また、読解力を確実に身につける工夫がたくさん盛り込まれているという点で、本区の国語の教科用図書としては光村図書がふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、国語の教科用図書については光村図書といたします。 次に、書写です。書写も国語と同様、東京書籍、三省堂、教育出版、光村図書の4社です。 新学習指導要領では、身近な文字を行書で書くこと、読みやすく、速く書くこと、目的に応じて楷書または行書を選んで書くこと、文字文化の豊かさに触れ、効果的に書くことの力を養うことが示されています。 それでは、審議をお願いいたします。
天 野 委 員	大人になると、なかなか手書きする機会がなくなってしまうので、子どもたちには、文字の歴史や成り立ち、文字の面白さや美しさに興味を持ってもらいたいなと思っています。 その視点で見ると、教育出版は、文字の起源や日本に文字が広まった様子などが詳しく書かれていて、ただ書くだけではなくて、文字自体に興味を持たせる工夫があると感じました。

平 井 委 員	文字への興味や身の回りの文字に目を向けさせる工夫という観点で見ると、東京書籍、三省堂、教育出版は、それぞれ学校やまち、日常生活で何気なく目にする文字をバリエーション豊かに集めたページがありました。光村図書は、全国文字マップというページで、全国の名所旧跡で目にする文字を集めていました。
井 戸 委 員	学習指導要領にもある文字文化に触れるという点では、光村図書の手紙の書き方のページは、時候の挨拶など内容が充実していると思いました。
平 井 委 員	教育出版ののし紙の書き方や薄墨を使う場面の説明など、子どもたちに教えてあげたい日本の文化であると感じました。
教 育 長	意見がそれぞれ分かれています、書写の学習として、生徒の学びやすさという点ではいかがでしょうか。
森 本 委 員	子どもたちが教科書をお手本にして書くというときに、光村図書のお手本、書写の授業では基準と呼ぶそうなのですが、実際に子どもたちが書く文字の大きさとほぼ同じという点は、とてもよいと感じました。
天 野 委 員	確かに光村図書は、2ページにわたって大きくお手本を載せているところが、ほかの会社より多いという印象があります。また、中学校で学び始める行書の取扱いも、これまでに習った楷書と比較するようなページもあり、学びのつながりを感じました。 三省堂は、左のページにお手本、右のページに文字を書く際のポイントがまとめられていて、分かりやすかったです。
平 井 委 員	子どもが教科書をお手本に試行錯誤しながら字を書くという場面を想像すると、東京書籍は、運筆のとん、すう、すっ、ぴたっという表現は、小学校の学びとのつながりを感じました。また、筆圧について、教育出版と光村図書は、力の入れ具合が詳しく書かれていて、分かりやすいと感じました。
森 本 委 員	学びのつながりという点では、東京書籍の最後のページに、国語のノートの取り方を見直そうという教材があります。書写で身につけた力を国語の学習でも生かそうというところに学びのつながりを感じます。

井戸委員	どの教科書も甲乙つけ難いですが、習い始めの行書を教科書を手本にしながら、子どもたちが試行錯誤して書き方を身につけていくという点でも、光村図書が手本として使いやすいのではないかと思います。
教育長	ありがとうございます。 皆さんのご意見を伺うと、指導のしやすさや子どもたちが手本として使いやすい日本の豊かな文字文化に触れるといった点から総合的に考えると、本区の書写の教科用図書としては光村図書がふさわしいということではないでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教育長	それでは、書写の教科用図書については光村図書といたします。 次に、社会（地理的分野）です。 地理の教科用図書は、東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版の4社です。 地理的分野は、社会的事象を位置や空間的な広がりに着目して捉え、地域の環境条件や地域間の結びつきなどの地域という枠組みの中で、人間の営みと関連づけて考察・構想する分野です。 それでは、審議をお願いします。
森本委員	どの教科書も写真や図、グラフなどの資料が充実しています。豊富な資料から、各地の特徴をつかんで理解を深めていくという地理の学習において、生徒にとって学びやすく、先生方にとっても指導しやすいものになっていると感じました。
天野委員	ほかにも本文に関連する資料番号や参考ページを注釈としてつけるなど、各社に工夫が見られます。 私は、その中でも帝国書院は、資料の配置が整理されていて、余分な枠や色もなく、デザイン的にとても学習しやすいものになっているなと感じました。
井戸委員	東京書籍、教育出版、帝国書院の3社は、朝鮮半島についての記述がありました。歴史や公民の学習とも関連する大切な内容だと思います。

平 井 委 員	細かい点ではありますが、E Uの共通通貨であるユーロに関しては、帝国書院は、E U加盟国の中で独自通貨を使用している国名を挙げており、より丁寧な記述だと感じました。
教 育 長	なるほど、そうですね。丁寧で充実した資料は、社会科にとって大切な視点です。 では、学習指導要領に示されている指導の内容についてはいかがでしょうか。
平 井 委 員	私は防災の視点で、自然災害の学習について見比べてみましたが、4社とも地震や津波といった様々な自然災害やハザードマップの活用などについて、図や写真とともに分かりやすく書かれていると思います。 特に、東京書籍、教育出版、帝国書院の3社は、東日本大震災の際に、江戸川区の一部の地域でも見られました液状化現象について、説明文とともに写真が掲載されていて、より丁寧だと感じました。
森 本 委 員	液状化現象とハザードマップについては、東京書籍は、お隣の千葉県浦安市を扱っているので、江戸川区の生徒にとっては、イメージしやすいのかなと感じました。
天 野 委 員	自然災害の学習という点でいうと、東京書籍、帝国書院、日本文教出版の3社が大雨による洪水被害の写真を掲載しています。水害に強いまちづくりを目指している江戸川区にとって、身近な自然災害の一つです。
平 井 委 員	日本文教出版は、スーパー堤防の写真を掲載しており、巻末の索引にも江戸川区の名前を掲載していただきました。
井 戸 委 員	私は、地域調査の手法の単元について見てみました。4社とも地域調査を行う際の視点や方法などが分かりやすくまとめられていますが、その中でも帝国書院は、東京都練馬区を扱っており、江戸川区の生徒にとって、身近でいいのかなと思いました。
森 本 委 員	地域調査の手法については、学習指導要綱にも、学校周辺の地域の地理的な事象を学習対象としていると示されています。同じ23区である練馬区が扱われていることは、地域調査の手法の理解や地域調査に関する地理的技能

教 育 長	の習得という点において、学習効果が期待できそうです。 皆さんのご意見を伺い、防災学習の写真をはじめとした豊富な資料や丁寧な記述、江戸川区の中学生に適しているという視点から総合して考えると、帝国書院がふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、社会（地理的分野）の教科用図書については帝国書院といたします。 次に、社会（歴史的分野）です。 歴史の教科用図書は、東京書籍、教育出版、帝国書院、山川出版社、日本文教出版、自由社、育鵬社、学び舎、令和書籍の9社です。 歴史的分野は、社会的事象を時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連づけて考察・構想する分野です。 それでは、審議をお願いします。
森 本 委 員	歴史は、大きな時代の流れがあって現在があることを実感させる必要があると思います。その意味で、過去から現在に至る時間の流れを見渡すことができる年表は、とても大事なものだと思います。 各社、様々な年表がありますが、育鵬社、東京書籍、自由社は、裏表1枚の大きな年表で、見やすい年表でした。 また、教育出版の年表は、旧石器時代から令和の時代まで大きく広げて見渡すことができる大変特徴的なものとなっていて、子どもたちも使いやすそうです。歴史のつながりを感じることができるとてもよい年表だと思いました。
井 戸 委 員	私も年表は大事だと思っています。教育出版のサイズの大きな年表は、大変インパクトがありました。また、帝国書院と日本文教出版の年表は、日本と世界のつながりや交流などの関係性が視覚的に分かりやすく書かれています。生徒たちも理解しやすい書き方だと思いました。
天 野 委 員	年表で言えば、私も教育出版と東京書籍がよいと思いました。この2社は、日本と世界の主な出来事を子どもたちにも分かりやすい易しい言葉で書か

平 井 委 員	れています。幕府が衰える、不景気が世界中に広がる、テロ事件が相次ぐなど、大まかに時代が捉えられて、中学生にとっても分かりやすいだろうなと感じました。 私は、授業でタブレット端末が盛んに使われていることから、デジタルコンテンツに注目しました。 帝国書院は、コンテンツが豊富で、ワークシートや思考ツール、白地図もダウンロードできます。家庭学習などでも活用できると思いました。 教育出版は、中学社会クイズというタブレット端末で学習できるものが用意されていて、生徒たちが楽しく学ぶ姿が想像できました。
天 野 委 員	歴史の学習は、過去から学ぶ、未来につなげるという視点で学んでほしいなと思っています。 過去から学ぶということ言えば、令和書籍や山川出版社は、取り上げている人物の数が多く、内容も充実していました。ただ、この2社は、少し子どもたちにとっては情報量が多いかなとも思っております。 未来につなげるという視点では、新しい紙幣にも採用された渋沢栄一や津田梅子など世界で活躍した人物に憧れを持ったり、将来の目標を持ったりと、歴史を学ぶことが自分の将来を考えることにつながります。教育出版、山川出版社、自由社は、津田梅子さんの言葉や人生を詳しく紹介していて、憧れる子どもたちも多いだろうなとも思っております。
森 本 委 員	二度とあってはならない出来事を学ぶことも、歴史を学習する意義の一つだと思います。特に戦争に関わる部分については、現在もロシア、ウクライナの争いが続いています。史実をしっかりと学ぶことを通して、これからのよりよい社会を作っていく力を身につけてほしいと思います。同時に、杉原千畝や根井三郎、樋口季一郎などのエピソードを通じて、世界の平和や国家及び社会の形成者としての多面的、多角的な視野を学んでほしいと思いました。 その点で、教育出版と令和書籍は、ユダヤ人を救った日本人として、分かりやすく出来事を紹介していました。
井 戸 委 員	歴史の学習は、とても興味を持って学ぶ子どもと、あまり興味が持てず、苦手意識を持ってしまう子どもがいるかと思います。小学校で学んだ歴史の知識をより深めることができる中学校の歴史の学習ですから、ぜひ楽しく学

教 育 長	んでほしいというのが、教育委員みんなの願いだと思います。生徒たちの興味や関心を高めるという意味では、学び舎と教育出版の毎時間の学習テーマのつけ方が特徴的でした。例えば、黒船を見に行こう、また、クリスマスまでには帰れるさ、など、子どもたちが「何だろう、読んでみたい」と思えるような言葉を使って学習テーマを示しているところがよかったと思います。 ありがとうございます。皆様のご意見を伺うと、歴史の大きな流れを意識しながら学ぶことができる、また、生徒が学びたいと思えるような工夫がされている、これからの社会を作っていく子どもたちが視野を広げられる学びができるなどの点から総合的に考えると、教育出版がふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、社会（歴史的分野）の教科用図書については教育出版といたします。 次に、社会（公民的分野）です。 公民の教科用図書は、東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版、自由社、育鵬社の6社です。 公民的分野は、社会的事象を政治、法、経済などに関わる多様な視点に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択、判断に資する概念や理念などに関連づけて考察・構想する分野です。 それでは、審議をお願いいたします。
平 井 委 員	どの会社の教科用図書も大変よくできていて、大人の私が読んでも十分知識を得られる内容になっていると思います。私も手元に1冊ずつ欲しいなと感じるところでございました。 その中でも、特に年金の記載について注目してみましたが、先日の教育委員会でも、年金についての勉強会がありましたが、内容理解の難しい分野だと感じております。 各社とも社会保険としての年金制度の記述はありましたが、日本文教出版、自由社では、さらに詳しい説明に踏み込んでいて、特に日本文教出版では、学生納付特例制度や世代間扶養などの記述があり、生徒たちに覚えてほしいワードだなと思いました。

井戸委員	世界平和や戦争、テロ、地域紛争、難民などについて、各社書いてありますが、私が注目したのは、そこに使用されている写真です。 帝国書院のキーウの市街地の写真が大きなサイズで掲載されていて、戦車や装甲車などの残骸の写真が載っていることにより、生徒たちに二度と戦争を起こしてはいけないという気持ちを起こさせるなと思いました。
森本委員	領土の表現については、難しい部分もあると思いますが、日本文教出版や教育出版は、分かりやすい表現でまとめられていると感じました。 また、教育出版の領土や領海についての絵や写真も大変分かりやすかったです。
平井委員	各社、グローバル経済と金融などの單元では、円高、円安について書いてあります。育鵬社、教育出版、日本文教出版は、より詳しく円高、円安について取り扱っていました。私が中学生の頃は、円高、円安について、難しかったなという覚えがありますが、3社については、とても理解しやすい内容だと思いました。
森本委員	法令集についてです。本文から巻末の法令へのページの記載は、各社ありましたが、法令集から関係のあるホームページへの記載があったのは、帝国書院と日本文教出版でした。より詳しく学べる丁寧な作りだと感じました。
天野委員	教科書の構成を見てみますと、東京書籍は、たしかめようで学習した言葉の確認がしやすく、振り返ろうでは、授業で学んだことをより深く理解して考える力が育まれる構成になっていました。 日本文教出版では、ディスカッションの場面設定が多くあり、自分の考えを持ったり、友達と考えを共有したりすることで、学びを深めることができると感じました。
井戸委員	東京書籍の構成は、節ごとに探求のステップになっていて、学びを進めやすいと感じました。 教育出版は、公民学習への導入がとても丁寧で、どのようなことを学ぶのかということを丁寧に説明して学習に入っていくのがよかったと思います。
天野委員	生徒が学びやすいかという視点から考えますと、育鵬社では、確認の項目

	で、文章中から抜き出す問いになっていて、復習しやすく、これなら苦手な生徒も社会科の学習に取り組みやすいなと感じました。
井戸委員	子どもたちは、中学校3年生で公民の学習を終えた後、3年後には選挙権を持つという視点も大切になってくると思います。 帝国書院や東京書籍は、そういった視点を踏まえていると感じる内容になっていました。
森本委員	教育出版は、単元の導入で「学習のはじめに」が設定されていて、子どもたちの身近な問題と学習内容を関連付けることで、学ぶ必要性を感じるとともに、学習の見通しを持つことができると感じました。
井戸委員	教育出版は、単元の最後の学習のまとめと表現では、学んだことを活用して、自分の考えを持つ場面が設定されていました。子どもたちが社会参画をしていく意義を高められる内容だと思いました。
教育長	様々な視点からのご意見が出ておりますが、本区の政策である共生社会、あるいはSDGsの視点からはいかがでしょうか。
平井委員	区の政策である共生社会についての記載ですが、東京書籍ではインクルーシブ教育、日本文教出版、教育出版では、男女平等、性の多様性、障がい者、外国人についての記載内容が大変よいなと感じました。
天野委員	帝国書院、日本文教出版では、中学生の標準服について取り上げていました。子どもたちが主体的に考えている、まさにタイムリーな話題で、とてもよいなと思いました。
平井委員	どの会社も学習内容とSDGsを絡めて掲載していますが、教育出版は、マークでの記載があり、学習内容とSDGsとの関連性がとても分かりやすいなとは思いました。
教育長	皆さんのお話を伺っていると、公民的な視点を養うという観点からは、本当にどの教科書も甲乙つけ難いものですが、公民では、実社会に興味を持たせ、積極的に社会参画していく子どもたちを育てることが必要であるという視点から、教育出版がそれらを満たしており、一歩秀でていると思います。

	が、いかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、社会（公民的分野）の教科用図書については教育出版といたします。 次に、地図です。 地図の教科用図書は、東京書籍、帝国書院の2社です。 それでは、審議をお願いいたします。
井 戸 委 員	どちらの教科書も地形や地名などについて描かれた一般図のほかに、統計、資料を大きく掲載しております。 また、東京書籍は「Bee's eye」帝国書院は「地図で発見」というコーナーが示されており、地図を深く読み取るためのヒントが書かれていて、とてもいいと思います。
森 本 委 員	東京書籍は、情報量が多く、細かく記載されており、帝国書院は、授業で取り扱いやすい部分が焦点化されている印象です。
平 井 委 員	私も2社の地図を見比べてみたのですが、例えば九州地方の地図を見たときに、帝国書院は、世界遺産としての宗像市の沖ノ島のみが書かれていますが、東京書籍は、沖ノ島と併せて三つの関連遺産群が書かれており、正確性という点では、東京書籍がいいのかなと思いました。
天 野 委 員	確かに、修学旅行でおなじみの京都市内の地図を見ても、四条通の中京区と下京区の境界線が、帝国書院は大まかに直線で示されているのに対して、東京書籍は細部まで正確に示されていました。
教 育 長	すごく細部まで確認しているところで、感心します。
森 本 委 員	ただ、1ページ目の世界地図では、帝国書院は、択捉島と与那国島の名称が記載されていますが、東京書籍にはありませんでしたね。
平 井 委 員	地名ではありませんが、帝国書院は、ブラジルの地図上に、地球の正反対に置いた日本が描かれており、生徒の興味・関心を高める記載だなと感じま

井戸委員	した。 帝国書院は、アジア州の地図に東京とロンドンを結ぶ航空路の所要時間を掲載したり、主要都市発時刻に対応する各地の到着時刻を掲載している州があったりと、生徒が世界や州の大きさを実感できるととても興味深い資料であると感じました。
天野委員	防災学習について見てみますと、帝国書院は、都市型洪水への備えや東京都の大規模災害への備えについての記載があり、本区にとっては大切な視点だと思います。
井戸委員	私は、鳥瞰図を見比べてみました。東京書籍は、海嶺や海溝の様子に特徴があります。帝国書院は、各州の鳥瞰図を大きく掲載しており、海嶺や海溝は示されていませんが、断面図が記載されています。また、生徒にとって親しみやすいイラストを多数掲載しており、その地域の特徴が分かりやすく表されていると感じました。
教 育 長	そうですね、中学生という発達段階に応じた記述や使いやすさ、防災について学習することができることなどから総合的に考えると、帝国書院がふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、地図の教科用図書については帝国書院といたします。 次に、数学です。 数学の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、数研出版、日本文教出版の7社です。 学習指導要領では、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することが目標となっています。 それでは、審議をお願いします。
平井委員	数学的活動における問題発見、解決の過程の一つに、日常生活や社会の事象を数理的に捉えるとあります。 どの教科書も各章の導入やコラムなどで日常生活や社会の事象を扱っていますが、特に大日本図書、教育出版、啓林館では、多く扱っていると感じ

井戸委員	じました。 章の導入で、身近な題材が扱われていると、数学に苦手意識のある生徒にとっても、学習に入りやすくいいと思います。 導入部分に加えて、教育出版、数研出版、日本文教出版は、新しい章に入る前に、その章の学習に必要な学習を振り返るページがあります。数学は積み重ねの教科ですので、既習事項を確認できることは、苦手な生徒にとって安心できると思います。
森本委員	東京書籍と学校図書は、第1学年の教科書に、算数から数学へとページが設けられています。特に東京書籍は、0章として取り上げ、かけ算、九九表を題材として使っており、入学したばかりの1年生にとって、抵抗感を持たずに数学という新しい教科の学習に入ることができるので、とてもよいと感じました。
天野委員	数学は、多くの中学校で習熟度別少人数授業を行っており、授業では生徒の習熟の程度に応じて、補充的な指導から発展的な指導までを行う必要があります。 そこで、私は、苦手な生徒はもちろんのこと、全ての生徒にとって学習しやすい教科書という視点で考えてみました。どの教科書も問題数や難易度のバランスがよく、発展的な内容も扱われています。 その中でも、特に東京書籍と啓林館は、デジタルコンテンツが非常に多く、個別最適な学びの実現の一助になると感じました。
教育長	動画やシミュレーション、ワークシートなどデジタルコンテンツは、これまで以上に充実しており、授業だけでなく、自主学習の際にも役に立つものが多いです。 それでは、本区の生徒にとって適しているかという視点についてはいかがでしょうか。
井戸委員	江戸川区は、SDGs未来都市に選定されており、中学生にとっても、SDGsはとても身近なものです。 どの教科書もSDGsに関する内容を取り上げていますが、その中でも東京書籍は、各学年の章末問題Bで、SDGsに関連する問題を取り上げており、意識を高めるきっかけになるかと思います。

天 野 委 員	東京書籍は、巻末の数学の自由研究でもSDGsの題材を紹介しています。また、他教科と関連がある題材も多く取り扱っており、教科横断的な学習でも利用できるのではないかと考えます。
森 本 委 員	他教科と関連した題材は、7社とも取り扱っていますが、東京書籍は、問題の横に教科名が書かれていたり、二次元コードから他教科の教科書を見ることができるので、生徒にとって分かりやすいものであると思います。
平 井 委 員	東京書籍は、問いの横にチェックボックスがあり、生徒自らが学習状況を確認できる工夫がされています。また、章末問題などに加えて、学習内容をこまめに確認できるクイックチェックもあり、生徒の学力向上につながるような細かい配慮がいろいろされているなと感じました。
教 育 長	皆さんのご意見を伺い、算数から数学への連続性、全ての生徒にとって学びやすく、江戸川区、本区の中学生に適しているという視点から総合して考えると、東京書籍がふさわしいということではいかがでしょうか。
	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、数学の教科用図書については東京書籍といたします。 次に、理科です。 理科の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館の5社です。 学習指導要領では、見通しを持って観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物、現象を科学的に探求するために必要な資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議をお願いします。
森 本 委 員	理科は、探求を通じて学ぶ教科だと思います。どの教科書も学習の過程に多少の違いはありますが、課題の把握、課題の探求、課題の解決といった問題解決型になっており、探求型の学習が進めやすい構成になっていると感じました。
天 野 委 員	私は、東京書籍の学習の過程が、問題発見から振り返り、活用までの8つ

	の学びの段階で展開されており、その中に分析、解釈や検討、改善といった段階があるのがよいと感じました。
井戸委員	教育出版は、教科書のはじめに探求の進め方を載せていて、各過程での学習の仕方を説明しています。また、探求の進め方を折り込み式にすることで、いつでも探求の過程を確認できる工夫がされていました。
教 育 長	確かに、どの教科書もそれぞれ探求の過程が明確となっています。その中でも大日本図書は、日本の気象の学習内容に、気象災害を防ぐというテーマで、本区の水害ハザードマップを掲載しており、目を引きます。水害の危険性の高い本区の子どもたちにとって、災害時の対応を普段から考える必要があることを改めて確認できるものだと感じます。
平井委員	防災の視点から見てみますと、啓林館にはベンチかまどの写真とともに、防災、減災を目指した自助、共助、公助の記事が載っていました。改築校にはこのような設備があるかと思いますので、この改築校の子どもたちにとっては、身近なベンチかまどから防災、減災を改めて考えられるよい記事だなと思いました。
天野委員	私が学校を訪問させていただく際、注目する点の一つに、理科室の流し場があります。理科は、実験等を安全に行うことはもちろんのこと、終わった後の清掃まで指導する必要があると思います。 そういった視点で各教科書を確認しましたところ、各社とも理科室の決まりや理科室の使い方を工夫して示されています。特に学校図書、東京書籍は、探求活動の前後に配慮すべきことについてもわかりやすく記載されていると感じました。
井戸委員	学校図書は、薬品の取扱いの注意事項についても同じページに記載があり、安全に実験を行うには重要な内容だと感じました。
平井委員	実験の内容に注目しますと、啓林館は、身近な材料を用いて、地震や地震による液状化、火山の噴火などの自然界の現象を分かりやすく表していると感じました。
天野委員	実験に関してですと、私は花火師をしておりますので、第2学年の鉄と硫

教 育 長	黄が結びつく化学変化の実験はとても気になりました。使用する鉄と硫黄の量が安全面に配慮された量だとは思いますが、各社異なっておりました。実験に際しての注意事項を詳細に示していることは、大変重要なことだと思います。 皆さんには、これまで学習の段階や理科室の使い方、実験等の視点でご意見をいただきましたが、実際にこれらの教科書を使用して子どもたちが学習したり、教員が授業を行ったりするという視点からはいかがでしょうか。
井 戸 委 員	大日本図書は、二次元コードで実験器具の操作や様々な事象や現象の動画が掲載されており、子どもたちが実験を行う際の手助けになったり、理科の興味・関心を高めたりするものだと感じました。
森 本 委 員	東京書籍では、観察・実験の手順動画、学習のスタート動画、思考ツールなど多様な二次元コードコンテンツが充実しており、学習指導要領にある主体的な学びを展開するのにふさわしいと感じました。
平 井 委 員	学校図書は、二次元コードがほぼ全ページに掲載しており、デジタル教科書化されているような印象を受けました。また、ふり仮名をつけることができたり、6か国語に対応することができたりするなど、子どもたちの個々のニーズに応えることが十分可能であると感じました。
天 野 委 員	元素周期表の表記についても、各社とも工夫していました。特に東京書籍の周期表は、身の回りのものとの結びつきが分かりやすく、インパクトがあり、子どもたちが化学と生活の結びつきを感じたり、化学への興味を高めたりするものだと感じました。
森 本 委 員	選定資料検討委員会の資料には、東京書籍は導入しやすい発問になっている、実験などの操作が分かりやすく説明されている動画があるのがよいとの意見がありました。
平 井 委 員	東京書籍は、社会につながる化学、学びを生活や社会に広げよう、まちなか科学などで学習した内容と生活とを結びつけており、子どもたちが日常生活や社会における科学の有用性を感じられる内容になっていると感じました。

教 育 長	これまでの皆さんのご意見を伺うと、安全配慮や子どもたちが学びやすい実験観察の手だてという点などから総合的に考えると、本区の理科の教科用図書としては東京書籍がふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、理科の教科用図書については東京書籍といたします。 次に、音楽（一般）です。 音楽（一般）の教科用図書は、教育出版、教育芸術社の２社です。 学習指導要領では、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議をお願いいたします。
天 野 委 員	どちらの教科書も充実した内容だと感じました。懐かしいなと開いた帰れソレントは、二つの教科書でイタリア、ナポリ語の翻訳の仕方が大きく違うことに、まずは驚きました。 訳し方に違いが出る中、共通歌唱教材がある音楽は、教材の示し方も重要だと思いました。生徒の立場に立って、学びやすいものであるか考える必要があるかと思います。
平 井 委 員	幾つかを比較してみましても、それぞれ特徴があると感じましたが、ポピュラー音楽の紹介について比較してみますと、教育芸術社は、映画音楽にも触れていました。なぜ、この場面でこの音楽を取り上げるのかという問いかけもあり、生徒に音楽で表現することへの興味を持たせる部分だなと思いました。
森 本 委 員	国家「君が代」は、どちらの教科書も全ての学年で見開き掲載とされていました。教育芸術社は、すぐ開けるように最終ページに掲載されています。 その中で、教育出版は、他のページと違い、厚い上質の紙に印刷されています。今回のパリオリンピックで君が代が流れるたび、誇らしい気分になりましたが、他のページとの違いがある教育出版はインパクトがありますね。
井 戸 委 員	私が興味深かったのは、教育出版のコンピュータと音楽という記事です。コンピュータや教育機器の活用が今後も一層普及し、広がっていくと思います。

教 育 長	す。現代の子どもたちが主体的に学習に取り組むことができるようにするためにも、こういった機器を音楽活動や学習を補助する役割として、有効に活用できるようにすることも大切であると考えます。 そうですね、音楽と豊かに関わっていくためには、生徒一人ひとりが主体的に学習に取り組むことができるようにしていくことが大切だと思います。主体的な学びを実現するという視点で、ほかにいかがでしょうか。
平 井 委 員	どちらの教科書も1年間の学習手順が歌唱、鑑賞、創作に分けられていて、分かりやすく配列されていたと思います。 また、どちらも音楽科で学習する内容が見開きページに示されていて、子どもたちが見通しを持って学習するつくりになっていると思います。 特に教育出版は、学習の進め方が示されているのがよいなと思いました。
天 野 委 員	教育芸術社の学びのコンパスもよいと思いました。教科書の手順に沿って学習を進めることで、主体的な学びだけでなく、対話的な学び、深い学びを実現することにつながっています。
森 本 委 員	教育出版は、我が国や郷土の伝統音楽として、中学校で実施している日本のしらが掲載されていました。江戸川区の子どもたちにとって親近感があり、郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着を持つことができるものと感じました。生の演奏は、音楽の意味や役割を感じさせることにもつながります。
井 戸 委 員	私もそう思います。 ほかにも教育出版は、私たちの暮らしと音楽、CMソングをつくろうという記事も掲載しており、音楽をより身近に感じ、自分たちの生活に音楽が欠かせないということを実感できるのではないのでしょうか。
教 育 長	皆様のご意見を伺うと、生徒が主体的な学びを実現し、音楽と豊かに関わっていく資質・能力を育成するという視点から総合して考えると、本区の音楽（一般）の教科用図書としては教育出版がふさわしいということでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

教 育 長	それでは、音楽（一般）の教科用図書については教育出版といたします。 次に、音楽（器楽）です。音楽（器楽）の教科用図書も、教育出版、教育芸術社の２社です。 それでは、審議をお願いします。
井 戸 委 員	どちらの教科書も写真やイラストを多く取り入れ、分かりやすく説明していると思いました。 私は、生徒が演奏する機会が最も多いリコーダーを見てみましたが、どちらも運指図が示され、指使いが分かるようになっていました。二次元コードも充実していて、教育出版では模範演奏を視聴できます。教育芸術社では、練習用の伴奏が掲載されていました。
天 野 委 員	個人練習ができる工夫がとてもよかったなと思っております。教育出版は、リコーダーの学習が段階を踏んで学べるようになっていました。教育芸術社は、生徒のつまずきに対する助言が掲載されるなど、演奏方法についての説明が詳しく丁寧です。どちらの教科書も誰一人取り残さないように作られていると感じました。
森 本 委 員	私が注目したのは、ギターやキーボードのコード表です。教育出版は写真で、教育芸術社はイラストで示してありました。指の使い方を学ぶと考えると、教育出版の写真で示しているほうが分かりやすいと感じました。
平 井 委 員	確かに、教育出版の巻末にあるギターのコード表には、Fのコードの別の簡単な押さえ方が示されていました。このFのコードというのは、特に難しい押さえ方で、これに挫折してギターをやめてしまう人も多いと思いますので、技能の差が生じやすい器楽では、苦手意識を持つ生徒への配慮も大切だという点で見れば、この押さえ方が掲載されているのはとてもよいなと思いました。
教 育 長	私もかつてギターやっていたとき、なかなかFは難しかったですよね。どちらの教科書も生徒が学びやすい工夫がされています。苦手意識を持つ生徒への配慮という視点が出されましたが、全ての生徒が音楽活動の楽しさを体験できるようにすることが大切です。いかがでしょうか。
森 本 委 員	教育芸術社は、様々なリコーダーが掲載されたり、フォークギターやエレ

平 井 委 員	キギターが掲載されたりと、生徒の興味を引きつけるものとなっていました。音楽活動の楽しさを実感させるためにも、興味を持たせることは大切だと思います。 生徒の興味を引くという点では、教育出版には、SNSやテレビ番組などで話題の身近な音楽であるストリートピアノが掲載されています。本区でも下鎌田小学校の統廃合に伴って譲渡されたピアノがタワーホール船堀にあります。生活や社会の中の音楽としてとても身近で、生徒の音楽への興味を高めているかなと感じました。
井 戸 委 員	教育出版は、吹く、弾く、打つに分けて、様々な楽器の基本的な演奏方法を提示していました。種類ごとにまとめていることで、それぞれの楽器の特徴が分かりやすいですし、和楽器のよさを味わうことにもつながると思いました。
天 野 委 員	和楽器は、どちらも掲載されていますけれども、配列の仕方で印象が違うなと感じました。 ほかにも、教育出版は、音のスケッチという生徒が共同して表現する創作教材が扱われています。友達と共に学ぶことは、音楽表現の楽しさを味わうことにつながると感じます。
教 育 長	皆様のご意見を伺うと、やはり生徒の興味を高め、全ての生徒に音楽表現の楽しさを実感させるという点などから総合して考えますと、本区の音楽（器楽）の教科用図書としては教育出版がふさわしいということでしょうか。
教 育 長	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕 それでは、音楽（器楽）の教科用図書については教育出版といたします。次に、美術です。 美術の教科用図書は、開隆堂、光村図書、日本文教出版の3社です。 学習指導要領では、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議をお願いします。

天 野 委 員	光村図書は、鑑賞する際のポイントが掲載されており、生徒が美術作品にどのように関わったらよいか分かりやすく、美術や芸術文化に豊かに関わる資質を育みやすいと感じました。
平 井 委 員	私も鑑賞の視点で比べてみましたが、光村図書と日本文教出版は、鑑賞作品を原寸大で掲載する工夫をしており、作品の迫力を感じたり、表現の特徴を豊かに感じたりすることができると思いました。
森 本 委 員	確かに、原寸大で掲載する工夫は目を引きますね。開隆堂は、折り込みのページ等を活用し、鑑賞の視点を示したり、美術の面白さを感じたりすることができる工夫もされていました。
井 戸 委 員	私は、美術が普段の生活に溶け込んでいる身近なもので、親しみやすいものであることを生徒に実感してほしいと思っています。 そういう意味では、開隆堂は、生徒にとって身近に感じられる作品が多数掲載されており、生活や社会の中の美術と関わるきっかけを与えてくれると感じました。
教 育 長	皆さんから、主に鑑賞の視点でご意見をいただいたところですが、ほかの視点ではいかがでしょうか。
天 野 委 員	単元の構成という視点でいうと、日本文教出版は、鑑賞の入り口の問いかけから単元に入っていき、鑑賞と表現が生徒に分かりやすく関連づけられていて、学びを深めやすいと感じました。
森 本 委 員	私も同じで、日本文教出版に注目しています。中学生の作品が多く掲載されており、生徒が表現方法を工夫したり、豊かな発想をし、構想を練ったりする上で大変参考になると感じました。
井 戸 委 員	確かに、日本文教出版は、中学生の作品が掲載されていることに加えて、同じ年代の中学生の言葉があることで、生徒の主体的な取組みにつながると感じました。
平 井 委 員	現場の先生方の意見からも、学びの目標、造形的な視点や表現のヒント等が明示されており、生徒も教員も見通しを持ちやすく、指導や評価が適切に

教 育 長	行うことができるという点から、日本文教出版を推す声が多いようでした。 皆さんのご意見を伺いますと、鑑賞作品の掲載の仕方、単元の構成、生徒の学びやすさ、教員の教え方、評価のしやすさなどの点から総合的に考えると、本区の美術の教科用図書としては日本文教出版がふさわしいということではないでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、美術の教科用図書については日本文教出版といたします。 次に、保健体育です。 保健体育の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、大修館、学研の4社です。 学習指導要領では、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持・増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議をお願いします。
森 本 委 員	保健体育の学習では、自身の健康をどのように保持・増進していけばよいかを学ぶことが大切だと考えます。そのために、実生活で生きる知識や技能をどう身につけさせるかという視点で教科書を選ぶことが大切だと思います。
天 野 委 員	私は、生徒が学ぶ1時間の学習の流れについて、各社の表し方を比較してみました。どの教科書も見開きで統一され、分かりやすい構成になっていました。 その中でも東京書籍は、一番はじめに問いや学習課題があり、今日の学習で何を学ぶのか導き出す手法がよいと感じました。学びを自身のスキルとして身につけられる巻末スキルブックもよかったです。
井 戸 委 員	構成でいうと、大日本図書は、左ページに本文、右ページに資料とはっきりしているので、分かりやすいです。誰一人取り残さないという視点で考えても、全ての生徒にとって学びやすい教科書だと思います。
平 井 委 員	確かに、大日本図書は、トピックスも日常生活に結びつけやすいものでし

教 育 長	た。学研は、背景色が白色を基本としていて、すっきりとして見やすいです。大修館は、学習のまとめがしっかりとできる構成になっていたかと思います。情報量も多く、デジタル教材も充実していると感じました。 実生活と結びつく資料で学ぶことは大切だと思います。学研では、地域住民の健康や暮らしをサポートする施設として、江戸川区の小岩健康サポートセンターが掲載されていました。また、大修館では、平成30年度のAEDを使った本区の救命事例がコラムとして取り上げられていました。また、防災機能を備えた学校として、葛西小・中学校も掲載されています。江戸川区の子どもたちには親近感があり、実生活につながるという実感を持てるのではないのでしょうか。 ほかにご意見はありますか。
森 本 委 員	私は、資料として江戸川区のものが掲載されているのは、子どもたちにとって大変誇らしいと思います。生徒たちが主体的に学ぶためにも、生徒一人ひとりが実生活の中から課題を発見し、合理的な解決を図ることができることは重要です。 そう考えると、各社とも学習指導要綱を基にポイントを押さえ、現代社会の課題について取り上げていました。
井 戸 委 員	現代社会の課題という点では、学研は、適切な性に関する情報への対処と行動として、自画撮り被害への啓発がしっかり示されていると感じました。
天 野 委 員	自画撮り被害では、大修館も充実した内容でした。中学生という発達段階を考えると、性に関する適切な態度や行動について、理解できるものとなっています。様々な課題に対して理解を深める教科書という点では、総合的に大修館と東京書籍がバランスがよいと感じました。
平 井 委 員	私は、喫煙、飲酒、薬物乱用などで比較してみましたが、体への悪影響を分かりやすく写真で見せているのが大修館だと思いました。健康な生活を送るためにも、害について正しく理解し、具体的な対処について考えることは大切だと思います。
教 育 長	ありがとうございます。 これまでの意見を総合すると、実生活に生きる知識、技能を身につける、

	心身の健康を保持・増進するという視点がしっかりと押さえられ、生徒にとってより理解しやすく、情報量も多いという点で、大修館が本区の保健体育の教科用図書としてふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、保健体育の教科用図書については大修館といたします。 次に、技術・家庭、まずはじめに技術分野です。 技術の教科用図書は、東京書籍、開隆堂、教育図書の3社です。 学習指導要領では、ものづくりなどの技術に関する実践的、体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議お願いいたします。
井 戸 委 員	これからの社会を生きる生徒たちにとって、情報の技術について学ぶのはとても重要であると考えます。
平 井 委 員	情報技術の中でも、情報セキュリティについて考えることは大切だと思います。開隆堂、東京書籍は、情報セキュリティの3要素について、フィッシング詐欺について詳しく記載されていると思いました。
天 野 委 員	江戸川区として大切にしている「ともに生きるまち」の視点として、東京書籍と開隆堂は、高齢者への労りの視点が感じられてよいと思いました。教育図書は、江戸川区発祥の小松菜について、大きく取り上げているのが特徴的です。
教 育 長	東京書籍は、基礎的な技術を習得したり、SDGsについての理解をしたりするのも分かりやすい構成になっていると思います。具体的な学習活動、思考の助けとなる資料、主体的に問題解決できる資料もとても豊富です。
森 本 委 員	開隆堂にも多彩なコンテンツが多かったです。特に、ページ上部の使用する道具の紹介があり、生徒が適時道具について知ることができるようになっています。また、学習課題をチェックできるようになっていることも指導と評価の一体化を図ることができるという点で、優れていると感じました。

井戸委員	開隆堂は、現在の技術によって、ドラえものの秘密道具が実現しているという導入が生徒にとって分かりやすく、技術の進化について実感しやすいと思いました。
森本委員	授業や自主学習の際、生徒は巻末の索引を活用していると思われますが、開隆堂のものが特に充実していると感じました。
天野委員	開隆堂は、ものづくりの際に知っておくべき素材の性質を理解しやすい構成になっていると感じました。また、災害の際には、その場にあるもので必要なものを作れることが大切です。開隆堂は、身近な材料を使い、生徒のひらめきを役立てて、技術を生活に生かしていこうという視点が感じられるのがよかったと思います。
平井委員	ものづくりなどの活動だけでなく、活動後の後片づけも大切だと思います。教育図書では、ごみの分別や掃除の方法等がとても詳しく記載されていました。開隆堂は、掃除、清掃だけでなく、手洗い、うがいまでが書かれていたのが印象的でした。
教育長	皆様のご意見を伺い、総合して考えますと、情報の技術やその安全性に関する記載、授業の展開のしやすさ、後片づけの表記など総合的に考えて、開隆堂がふさわしいということではいかがでしょうか。
	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教育長	それでは、技術の教科用図書については開隆堂といたします。 次に、技術・家庭（家庭分野）です。 家庭科の教科用図書は、東京書籍、開隆堂、教育図書の3社です。 学習指導要領では、衣食住などに関する実践的、体験的な活動を通し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し、創造する資質・能力を育成することが目標になっています。 それでは、審議をお願いします。
森本委員	東京書籍、開隆堂は、SDGsについて、具体的に自分たちがどのように取り組んでいくかが書かれています。デジタルコンテンツも豊富で、また開隆堂は、調理の実習のページにQ&Aが示されていることもあり、調理の基

	礎を理解しやすい構成になっています。
教 育 長	家庭科の教科用図書は、使用後も有効活用できるとよいと思います。3社ともレシピ本のようにも使えるよう工夫されているところが特徴です。
平 井 委 員	それと、3社ともに浴衣の着方が紹介されていました。昔からの伝統を大切にする一方で、これから時代を生き抜く生徒たちにとって必要な情報である売買契約やクーリングオフについても、3社全てが取り扱って記載されていました。
井 戸 委 員	生徒自身が消費者であるという自覚を持ち、消費行動が自分や社会、環境にどのような影響を与えるのかを考えるのがとても大切です。 江戸川区の生徒の教科書という視点で考えますと、東京書籍は「ともに生きる」をテーマに、家庭、地域とのつながりについて示していたのが印象的で、江戸川区の目指す「ともに生きるまち」に通じるものがあります。
平 井 委 員	教育図書は、巻頭の見開きで年中行事と私たちのつながりが写真で分かりやすく示されていました。生徒は、年中行事を通じた地域や家庭とのつながりに気づき、大切にしようとする心情が育まれるかなと思います。
天 野 委 員	開隆堂は、私たちの住生活について学ぶに当たり、災害への対策について、詳しく取り扱っていました。江戸川区に関わりが深い水害について、川の氾濫や緊急避難などについても示しています。災害が発生した際に、守ってもらうばかりではなく、自分や家族、そして地域の人々の命や生活を守ることができる自立した人の育成を目指した教科書であると感じました。
井 戸 委 員	確かに、開隆堂は防災についての資料が豊富です。また、開隆堂に載っている参考資料や先輩からのエール、当事者の話といったコーナーは、生徒の家庭科に対する興味・関心を高めることができると思います。
教 育 長	ありがとうございます。 皆様のご意見を伺いますと、衣食住、防災、消費者教育等の視点から考えたところ、総合的に開隆堂が適していると考えますが、いかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

教 育 長	それでは、家庭科の教科用図書については開隆堂といたします。 次に、外国語です。 外国語の教科用図書は、東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書、啓林館の6社です。 学習指導要領では、英語を用いた簡単な情報や考えなどを理解したり、表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議をお願いします。
井 戸 委 員	三省堂、教育出版、啓林館は、英語で身につける4技能がバランスよく入っているという印象を受けました。特に啓林館は、文法のまとめがついていて、どんな文構造、文法で表現したらよいか分かりやすいと感じました。
平 井 委 員	今の3社でいいますと、三省堂は、外国の文化を数多く紹介しており、諸外国の文化を理解するのに役立つと感じました。二次元コードで読み取れる音声や映像が丁寧に作られている印象もあります。 教育出版は、文法を丁寧に取り上げていると感じました。単元の終わりには、学んだ文法事項を視覚的に分かりやすく解説していたかと思います。
森 本 委 員	光村図書は、防災、環境、人権などをテーマに英語で表現するなど、興味深かったです。 生徒の立場で考えると、開隆堂は、章のはじめに単元の目的が示されているので、生徒が何を学習するのか見通しを持ちやすいと思いました。 また、東京書籍も扉のページにゴールの活動が示されているので、学習の見通しが持ちやすいつくりになっています。主体的に学ぶという点で、大切なことだと考えます。
天 野 委 員	私は、東京書籍、開隆堂、啓林館がよいと感じました。東京書籍は、キーセンテンスが整理され、ポイントがつかみやすいと感じました。開隆堂は、単元で身につける表現がしっかりまとめられていたので、日常生活とのつながりを意識して学習することができると思います。啓林館は、各パートにスピーキングやライティングの項目が設定され、自己表現につなげる流れとなっており、学んだことをすぐに生かして会話力を身につけることができる教科書になっていると感じました。

教 育 長	どの教科書も生徒の学びを支えるものとして、様々な工夫がされているのが分かります。 今、天野委員から、会話力を身につけるという点で、啓林館が適しているというお話がありました。学習指導要領に示されている英語を活用したコミュニケーション能力の育成という点についてはいかがでしょうか。
井 戸 委 員	光村図書は、会話文の中で分からないセンテンスがあったとしても、すぐ近くにその説明が示されているので、会話と新しく学んだ文法を結びつけやすいと感じました。巻末には、ストーリーについて、簡単な語句や文を使ってその場で話すりテリング課題があり、生徒も会話を続けやすく、広げやすいのではないかと思います。
天 野 委 員	今年度、中学校では、A L Tの配置時間が増えましたが、東京書籍、光村図書、啓林館には、A L Tと連携して行う指導についての記載がありました。学習の中で、A L Tと会話のやりとりする時間が増えてほしいと感じております。
平 井 委 員	外国語によるコミュニケーション、話すことに重点を置いて考えると、開隆堂は、1年生の早い段階で、スピーチに特化した発表上手になろうという項目があり、話すことを意識したつくりになっていると感じました。区民の声でも、スピーチやコミュニケーションの指導がしやすくなっているとあり、対話を重視されていると思います。
森 本 委 員	小学校の学習においても、英語を使ったやりとりが重視されています。小学校と中学校の系統性を踏まえた指導をするという点、現場の先生方の使いやすいという声が出ている点を考えると、開隆堂がよいのではないかと感じております。
教 育 長	皆様のご意見を伺いますと、英語を活用したコミュニケーション能力を高めるために、やりとりの活動を充実させることができる教科用図書という視点から総合して考え、本区の外国語の教科用図書としては開隆堂がふさわしいということではいかがでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

教 育 長	それでは、外国語の教科用図書については開隆堂といたします。 最後に、特別の教科道德です。 道德の教科用図書は、東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、学研、あかつき教育図書、日本教科書の7社です。 学習指導要領では、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的、多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることを目標としています。 それでは、審議をお願いします。
森 本 委 員	道德は、自分を見つめる学習であるので、身近な教材を扱って授業を行えるのがよいと思います。教育出版には、江戸川区の給食からSDGsについて考えるという教材がありました。生徒が自分事として捉え、道徳的な価値と向き合うことができると思いました。
井 戸 委 員	江戸川区に関する内容であれば、あかつき教育図書に江戸川区出身の池江選手の教材がありました。日本文教出版にも江戸川区で活躍される江戸切子の職人が取り上げられております。身近な方から自己の生き方について、考え、学ぶことができると思います。
天 野 委 員	自己の生き方について深く考えるという点で、あかつき教育図書は、自分との対話のコーナーで、自分についてしっかり向き合うことができるようになっています。 学研は、図、グラフ、データ等の資料が多く、教材を深く理解することで、深い学びが実現できると思いました。 日本文教出版は、別冊ノートがあり、一人ひとりの考えをしっかりと深めて、まとめることができるようになっています。
平 井 委 員	私は、中学1年生の最初の題材について、比較してみました。 東京書籍は、開発者が前例のない新しいものを生み出すという話を扱っており、子どもたちには、中学校生活でいろいろなことにチャレンジしてほしいと思いますので、そのきっかけとなる題材だと感じました。 教育出版は友情や信頼について、光村図書と学研は優しさや思いやり、あかつき教育図書は勇気という題材を扱っていました。 日本文教出版は夢に向かってという題材を通して、自分自身のことを考

森 本 委 員	え、日本教科書は社会で生きる上で大切な利用者と管理者の立場を考える、という題材でした。 どの出版社も視点は異なりますが、中学校生活のはじめに考えてほしい内容だと思いました。 道徳の学習では、題材を自分事として捉えるために、生徒の興味や関心を高めるための工夫や、何を学ぶかということを生徒に自覚させることも重要かと思います。 その視点で言えば、教育出版は題材のタイトルとともに、この授業で考えてほしい内容を生徒に問いかける形で示しています。例えば、正義という言葉がどんな人や物事を連想するだろうかといった問いかけで、生徒を学びに引き込む工夫があります。
天 野 委 員	東京書籍にもお互いを理解するということは、その人が本当に望んでいることとは、など、その授業で生徒が考えるべき内容が分かりやすく示されており、学びに向かいやすいと思いました。
井 戸 委 員	道徳の授業においては、自分のことだけではなく、自己と他者の関わりについて深く考えていくことも重要です。友達と議論し合いながら、自己をじっくりと見つめ直すとともに、様々な考えに触れることができるようにする必要があります。 光村図書は、グループワークや話し合いの機会が豊富で、中学生が話し合いを通じて他者の様々な考え方に触れられると感じました。 日本教科書のウェルビーイングカードは、コミュニケーションが苦手な生徒でも気持ちを伝えたり、教材を理解する助けとなるとと思います。
森 本 委 員	子どもたちに興味や関心を持ってもらいたいという視点で言うと、いじめに関することについては、各社とも重点的に扱っていると感じました。いじめ問題の対応の充実を図るために、生徒の理解を深めることが大切です。 教育出版、日本文教出版、東京書籍、あかつき教育図書は、いじめをその構造から理解するという新しいアプローチをしており、生徒が深く向き合い、議論することができると思います。
平 井 委 員	いじめについてですと、教育出版は、いじめはいけないことと明確に示しており、いじめ防止対策推進法も一部掲載しています。いじめは、学校にお

天 野 委 員	いては非常に重要な問題なので、全ての生徒にしっかり考えてほしい事柄だと思います。いじめというキーワードで、クラスの全員がいじめはなぜ起こるか、いじめを未然に防ぐためにできることは何かなど具体的に話し合う学習は非常に重要で、かつ効果的なのではないかと思います。 教育出版や光村図書は、グループで話し合う活動が多く設定されている印象があります。ただ、知識として生徒が学ぶのではなく、自分ができること、このクラスでできること、私たちが通う学校でできることなど、自分たちの学校生活をさらによくするために何ができるのかといったことを考えられる教科書がよいと考えます。
教 育 長	ありがとうございます。 皆さんのご意見を伺い、生徒が物事を自分事として捉え、議論を通して自己を見つめられる工夫があることや、取り上げている題材、学習の内容や学習方法が明確になっていることなどの視点から総合的に考えますと、本区の特別の教科道德の教科用図書としては教育出版がふさわしいということではないでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、特別の教科道德の教科用図書については教育出版といたします。 以上で、令和7年度から使用する中学校教科用図書の採択についての審議を終了いたします。 続いて、日程第3、教育関係事務報告に参ります。 教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いします。
教育推進課長	それでは、教育推進課から、後援名義等使用申請一覧に基づきまして、3件ご報告をさせていただきます。 1件目でございますが、今回、12回目の後援名義申請となります。行事名は出前授業「能楽ことはじめ」、申請者は緑翔会代表であります。 事業の概要といたしましては、江戸川区での能楽普及とともに、次世代を担う子どもたちに日本文化に触れる機会を提供する。ユネスコ無形文化遺産に認定されている能楽を通じて子どもたちの国際的な視野と豊かな人間性

	を育むというものでございます。 実施日時は令和6年9月26日（木）、会場は鹿骨東小学校、事業の対象は、第6学年、教員及び学校関係者であります。経費の徴収及び賞状・副賞等はありません。 2件目でございますが、47回目の後援名義申請です。行事名は第52回江戸川区吹奏楽連盟定期演奏会であります。申請者は江戸川区吹奏楽連盟理事長。 事業の概要は、江戸川区の吹奏楽の文化交流拡大、区内中学生の吹奏楽技術向上を目的として開催するものであります。中学校7校が出席するほか、招待団体として2団体、また、一般の団体が8団体参加をされる予定であります。 実施日時は令和6年9月15日（日）、会場は江戸川区総合文化センター大ホール。 事業の範囲は、加盟団体・中学校一般吹奏楽団及び一般区民であります。経費の徴収、賞状・副賞はありません。 3件目でございますが、今回が41回目の後援名義申請です。行事名は第57回江戸川区PTAコーラス交歓会、申請者は江戸川区PTAコーラス実行委員会委員長であります。 事業の概要といたしましては、各学校の日頃の活動の成果を発表し、互いに交流・親睦を深める。また、地域の方との交流を図るというものであります。参加校は、小松川小学校、松江小学校、西一之江小学校、北小岩小学校、松江第二中学校、松江第四中学校及びPTAコーラスの有志であります。 実施日時は令和6年11月10日（日）、会場は江戸川区総合文化センター小ホール。 事業の対象範囲は、江戸川区立小学校、中学校のPTAコーラス。経費の徴収及び賞状・副賞等はありません。 それでは、企画書、予算書、またはチラシの案をつけさせていただきましたので、ご確認いただければと思います。 報告は以上です。
教 育 長	ただいま3件の後援名義使用承認について、報告がございました。何か質問、ご意見等あればお願いいたします。
井 戸 委 員	一番最初の「能楽ことはじめ」なのですけれども、南小岩に在住されている松山さんという方が毎年やってくださっているわけなのですけれども、私も昨

	年の3月に見させていただきました。本当に子どもたちにとって、一生を通じて1回もこういった能楽とかに触れないで終わってしまうことも多いのではないかと思いますので、そういった意味では、とてもありがたい。江戸川区にそういう方がいらっしゃって、やったださるというのは、ありがたいなと、そのように思います。 以上です。
教 育 長	ありがとうございます。
平 井 委 員	出前授業の「能楽ことはじめ」ですが、今、井戸委員おっしゃっていただきましたように、松山さん、元PTA会長でもありますし、今回、鹿骨東小学校の6年生ということで、ほかにも各小学校回っていただいて、精力的に活動していただいておりますので、しっかりと後押ししていきたいなと思っているところでございます。 次の第52回江戸川区吹奏楽連盟定期演奏会ですが、中学校も出席するということで、貴重な生徒たちの発表の場であると思いますので、こちらもしっかりと後押ししていければと思います。 三つ目、第57回江戸川区PTAコーラス交歓会ですが、私もPTA会長当時、何回か参加させていただいたことがあります。見ますと、ちょっと参加校もだんだん減少しているようなところがあるかと思いますので、こちらもしっかりと交流・親睦のためにも後押ししていければと思っております。 以上でございます。
教 育 長	ありがとうございます。 ほか、いかがでしょうか。
天 野 委 員	定期演奏会もコーラス交歓会もそうですけれども、芸術は喜怒哀楽の感情を育んで、心を豊かにします。ので、ぜひとも子どもたちもこういった場において、心豊かに育ってもらいたいなと思います。
教 育 長	ありがとうございます。 森本委員も何かありますか。
森 本 委 員	いいえ、結構でございます。

教 育 長	よろしいですか。 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	なければ、ただいまの報告事項を了承いたします。 これより会議は秘密会となります。傍聴人の方は退出を願います。 〔秘密会〕 〔政策形成過程期間が終了したため秘密会部分を公開〕
教 育 長	それでは、第29号議案、教育に関する事務の議案についての区長からの意見聴取についてを審議いたします。内容について、事務局から説明をお願いします。
教育推進課長	それでは、ご説明させていただきます。教育に関する事務の議案についてという資料をご覧ください。 9月19日（木）に開会を予定してございます令和6年第3回江戸川区議会定例会に提出する議案につきまして、法律の規定に基づきまして、意見聴取をされたものであります。内容は記書きの2点です。1点目は、令和6年度江戸川区一般会計補正予算中教育の事務に関する部分。2点目は、子ども未来教育基金条例でございます。それぞれ資料に基づきまして、ご説明いたします。 令和6年度第5号補正予算概要（教育費）案をご覧ください。 はじめに、歳出であります。教育費の中の1目め、教育推進費につきましては、子ども未来教育基金積立費ということで、517万3,000円計上してございます。内容にございますように、基金の創設に伴うものでございますが、基金につきましては、次の議案、条例の案のほうでご説明をさせていただきます。 2目め、学校施設費であります。こちらの中で、事業として六つの事業を挙げてございます。その中で、上から一つ目の下小岩地域統合小学校、二つ目の下鎌田地域統合小学校、また、一番下の小岩第一中学校施設改築費につきましては、いずれも人件費、材料費の高騰に伴う工事請負費の増というところが共通してございます。併せまして、上から二つ目の下鎌田につきましては、地中障害の撤去に伴いまして、工期が2か月延伸をするというものであります。一番下の小岩第一中学校につきましては、解体の工事の遅れ、

土壌汚染、地中障害物の撤去により、工期が4か月遅れるというところも併せて行うものであります。これに伴いまして、それぞれ1億8,900万、1億6,900万、3億1,800万の補正であります。上から3番目、4番目、5番目につきましては、平井南小学校、中小岩小学校、鹿骨・松本地域統合小学校のいずれにつきましても、解体の概算工事費が算出されたことに伴います工事請負費の増であります。これらを合わせまして、15億7,407万3,000円の補正であります。

続いて、下段の表をご覧ください。継続費（変更）でございます。地方公共団体の予算につきましては、基本的に当該年度の歳入をもって当該年度の歳出に充てるのが原則でありますけれども、学校の改築工事のように、複数年度にわたって支出が必要な事業につきましては、この原則の例外といたしまして、こちらの表にありますような複数年度にわたる予算を組ませていただいているものであります。これが継続費でございますが、今回、歳出にありました下小岩小学校の統合、下鎌田小学校の統合、また小岩第一中学校の施設改築費それぞれの項目につきまして、総額及び年割額の変更がありましたので、こちら、継続費も変更とさせていただきました。また、一番下の小岩第一中学校につきましては、総額、年割額の変更及び今回、工事期間が4か月延伸することによって、令和7年度までの予定だったものが令和8年度まで年度も延長するというものでございます。

続いて、次のページをご覧ください。繰越明許費でございます。こちらにつきましても、会計の例外といたしまして、先ほどの継続費は3年以上の事業でございますが、こちらは2年にわたる事業について、繰越明許費ということで、会計年度独立の原則の例外として予算上措置しているものであります。

今回につきましては、こちら、学務費といたしまして、まず8項目がございます。8項目の中の上から1番目、2番目、3番目、4番目につきましては、いずれも下鎌田小学校の新校舎竣工が延伸することに伴いまして、カーテンの整備費、物品整備、また厨房備品の移設、保健室用の物品整備に係る契約の完了が令和7年度まで2年度にわたるということで、こちらの掲載をさせていただいているものでございます。8項目の下の方、こちらはいずれも小岩第一中学校の工期延伸に伴うカーテン整備等の完了が7年度になるための繰越明許でございます。

2目め、学校施設費につきましては、五つの項目が掲載されてございますが、一番上、下鎌田地域統合小学校施設改築費につきましては、新校舎竣工が延伸することに伴い、新校舎の移転運搬及び学校LAN、校内LANの移

設等に係る契約の完了が令和7年度になることに伴うものであります。2番目、3番目、4番目につきましては、いずれも解体工事に関わるものでございまして、完了が令和7年度になる予定となるため、繰越しとするものでございます。一番最後の小岩第一中学校につきましても、新校舎竣工が延伸することに伴い、契約の完了が7年度になるため、こちら、繰越しとさせていただきます。

続きまして、次の資料をご覧ください。子ども未来教育基金条例（案）でございます。こちら、条例案の説明をさせていただく前に、今回提出させていただきました背景につきまして、ご説明をさせていただきます。

これまで教育事業を行うにあたりまして、先ほど申し上げましたように、当該年度の歳出は当該年度の歳入で賄うというのが原則でありますけれども、教育事業を指定した寄付というのをいただくことがございます。そういった場合に、当該年度の支出にその寄付を使わせていただいていたところでもありますけれども、今年で申し上げますと、今年度、寄付を財源とした新たな事業として、EDO塾、EDO学舎等を新たに立ち上げて、いただいた寄付を今年度の支出に充てるということで使わせていただく予定でございます。EDO塾、EDO学舎を立ち上げたことによりまして、教育事業に関する寄付をこれからまた新たに行いたいというお話を数件、既にいただいております。今年度の支出につきましては、もう既に、もともと寄付をもって賄うような形で予定してございましたので、今後いただく寄付につきまして、今年度、無理に使うということではなくて、来年度以降も継続して支出できるようにするために、寄付金の受け皿となる基金を今回作らせていただきたいというものでございます。EDO塾、EDO学舎に限らず、教育事業に関する寄付金のご意向があった場合には、今後この子ども未来教育基金のほうで一旦お預かりさせていただいて、必要に応じて充当させていただきたいと考えてございます。

それでは、子ども未来教育基金条例（案）をご覧ください。第1条に設置につきまして記載がございます。次代を担う子どもたちが、ともに生きるまちの創り手として未来を切り拓くことができるよう、確かな学力、豊かな心及び健やかな体を育む教育を推進するため、子ども未来教育基金を設置するというものでございます。以下、基金に属する財産、基金の管理等、基金の管理に関わるような項目をこちら、第2条から第6条にかけまして、ご覧のとおり記載をさせていただきました。

次の定例会でこちらを提案させていただきまして、条例につきましては、公布の日から施行するというふうにさせていただきたいと思っております。

	なお、今回、先ほどの補正予算のほうで記載がございました、こちら、子ども未来教育基金につきましては、既に517万円の寄付ということをお申出いただいておりますので、基金が立ち上がりましたら、そちらの基金にこの寄付金を入れさせていただいて、今後、教育に関する事業に充当させていただきたいというものでございます。 2点につきまして、説明は以上です。
教 育 長	ただいまの件に関しまして、質問、意見等あればお願いいたします。
天 野 委 員	個人的な、個人的というのも変なのですが、工事が延伸になって、令和7年の4月とか令和7年6月までというところ、引っ越しというのは、子どもたちが例えば入学したばかりで引っ越しになるのか、もしくは夏休み、4月だろうが、6月だろうが、中途半端なところは今までの教室を使っている、夏休み中に全員が移動するのかなという人の負担もそうですし、延伸すればその分も、2回で引っ越しするのが1回で済むのかでも費用変わってきますでしょうし、ちょっとその辺を教えていただけたらと思いますが。
教育推進課長	引っ越しにつきましては、予定どおり工事ができていれば、春休みに引っ越しをして新学期からというところでありましたが、今回、3月末まで、ないしは6月までということで延期になりましたので、要は、お引っ越しをする期間が取れなくなりますので、2校につきまして、いずれにしても長い夏休みに引っ越しをして、2学期から新しい校舎で活動するということの予定になってございます。 以上です。
天 野 委 員	ありがとうございます。
教 育 長	ほか、いかがですか。
平 井 委 員	子ども未来教育基金条例について教えていただきたいのですが、寄付金を財源にする基金といいますと、子ども応援・はあと基金があるかと思いますが、こちらは子ども家庭部子育て支援課ですか、が担当だと思いますが、こちらと先ほどのEDO塾、EDO学舎以外に何か明確な教育に関する使い道ということで、何か差別化とかありましたら、教えていただければと思います。

教育推進課長	おっしゃるとおり、子ども応援・はあと基金というものが、既に現在もございまして、そちらの基金に寄付をいただいた場合でも、子どもに関することで使わせていただくことは可能であります。子ども応援・はあと基金にお受けした場合には、子どもに関することということで、広く目的が設定されてございます。今回、EDO塾、EDO学舎等のご寄付のように、教育に使ってほしいというようなご要望にそのままお応えできるものではなくて、もっと広い意味で寄付をお受けする場合には、子ども応援・はあと基金でお受けできるのですけれども、教育に使ってほしいというようなご意向を持つ寄付者の方のご意向には、今まで沿えなかったところがございます。今回のこの基金を立ち上げることで、教育事業に関する寄付をしたいというご要望にお応えできるような形で差別化を図りたいと考えてございます。 以上です。
平井委員	先ほどのEDO塾、EDO学舎以外に何か想定されるというか、ある程度この使い道というのは何かありますでしょうか。
教育推進課長	今のところ、具体的に想定しているような事業は、現在ではまだございません。
教育長	ほか、いかがでしょうか。
天野委員	今後、EDO塾とか、私はまだ結果が見えていないので、何とも言えないのですけれども、もし、このまま継続するといいよねというような結果になった場合に、多分517万というところだと、かなり不足になってくるかと思うのですが、今後は募りますよとか、そういった方法もこの基金を立ち上げた場合、受けてから基金に入れてじゃなく、こちらからPRして、入れてねということもあり得る予定をしていращやるのですか。
教育推進課長	具体的に寄付金を募るということ自体は、これまでも今後行う予定はないのですけれども、寄付を行いたいというようなところがあった場合には、こういった制度がありますよというところをご紹介させていただくということになるかと思います。
天野委員	個人的に区役所がこうやって窓口を開いてしまうと、くださいという、な

	かなか難しいと思うのですが、第三セクターか何か作ってしまって、そこでいい事業に関しては寄付を仰ぐということって、多分しやすいかと思うのですが、そういったところまでは考えて今回もEDO塾とか、結構何か所かやっていますものね。子どもたちの学習を高めていくということで、1か所でやっているわけじゃなくて、共育プラザで何か所かやっていると、月に何回もやっているでしょうから、多分、経費的にはかなりの費用がかかっているかと勝手に思っているのですね。そうなってくると、517万円というのは、ものすごくありがたいお金だとよく理解はしているんだけど、そちらにもっていこうとすると、1年もたたずに終わっちゃうんじゃないかなと。どういうふうに継続していくのかなとなってくると、もちろん区の財政からということも一つ方法もあるかと思うのですが、何か募るということ。募り過ぎてあれでしょうけれども、何かいい方法が見つかるためには、費用を集めやすくするためには、区というよりも、何か民間が入った基金というのも一つなんじゃないかなと思います。
森 本 委 員	だから、教育目的で寄付される方をここに集めるということなのですよ。だから、区としては積極的に寄付してくださいよとはなかなか言いにくいので、教育のために寄付してくださいと目的をきっちりと提示してくれた方々に対する寄付金は、この基金に積んでいくということなわけですよ。
教育推進課長	積極的に寄付をしてくださいというようなPRはなかなかしづらいところもあるのですが、例えば窓口直接お見えになる方であれば、秘書課のほうで、こういった寄付の先がありますよというご案内をさせていただきますし、そうでない方につきましては、ホームページをご覧になると思うのですが、区のホームページの中で、寄付というところで見いただくと、寄付をする場合の窓口のご紹介であったりとか、今回こちらの基金を立ち上げることができましたら、ほかの子ども応援・はあと基金なども含めて、例えば子ども応援・はあと基金、こどものための基金ですよ。ここに寄付ができますよ。今度は子ども未来教育基金というのが寄付のページに載りますので、寄付をされたい方が探したときに、教育目的の場合には、こういった基金があって、ここに寄付できるんだよというところが分かりやすく周知はさせていただくようにはさせていただきますが、そういったところの中で、寄付をしたいというご意向をお持ちの方が教育にもし関心があれば、こちらのほうにご寄付をいただければというところのPRはしていく予定です。

天 野 委 員	同じ子どもじゃないですけど、分散してしまって、こちらこども家庭部のほうが減ってしまったりとか、どうならなきゃいいなというのと、基金を立ち上げたんだけど、続く人がいなくてそれで終わっちゃったとなってしまうというのも何かもったいないなというか、そういう気持ちもあるし、いい事業を継続していただきたいために、どうやって費用を集めていく、教育ですから、費用を集めていけるのかなと、ちょっと思った次第です。ごめんなさい、それだけです。
教 育 長	ありがとうございます。 ほか、いかがですか。よろしいですか。 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、第２９号議案は原案のとおり決定いたします。 〔秘密会〕 〔秘密会終了〕
教 育 長	秘密会はここまでとします。 以上をもちまして、令和６年第１６回教育委員会定例会を終了します。 閉会時刻 午後４時１６分